

旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
2025年12月14日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙祷		一同
讃美※	讃美歌95「わがこころは」	一同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃美	讃美歌313「この世のつとめ」	一同
教会学校	絵本「星にみちびかれて」	牧師
讃美	讃美歌495「イエスよこの身を」	一同
聖書朗読	使徒行伝20:7-12	
奨励	使徒行伝の福音(第72回)	牧師
主題	「よみがえった命」	
讃美	讃美歌355「主を仰ぎみれば」	一同
献金	献金と感謝の祈り	
聖餐		
頌栄※	讃美歌543「主イエスの恵よ」	一同
祝祷※		牧師
来週の箇所	クリスマス・メッセージ	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの方様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧説をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（2コリント9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース

《今週の歩み》

12/14(日)聖日礼拝
/15(月)
/16(火)
/17(水)
/18(木)10:00聖研
/19(金)
/20(土)13-16子供オーブンハウス
/21(日)クリスマス礼拝



《祈りの課題》

- ①家族の救いのために
- ②クリスマスを覚えて
- ③教会学校の子供たちが救われますように



「聖母マリア」

(遠藤周作著「イエスに選った女たち」より)

基督教信徒——特に聖母信仰の強いカトリック信徒は、よく聖母の「とりなし」という言葉を使います。「とりなし」という言葉から我々は父に叱られた子供をかばってくれるイメージを思い出すのですが、とりなすためには母は子供の欠点と共に長所も知っていなければなりますまい。「あの子は今こうですが、みどころがあります」、「あの子は自分でしたことを辛がっています。もう許してやってください」、「あの子はたしかに悪いのですが、こういう事情があったのです」。とりなす母はその時、このように子供の弁護人になります。そして信者たちも聖母マリアに母の優しさを求めているのです。

しかし我々が聖母マリアに優しさを求めるのは、彼女が人間のどうにもならぬ辛さを理解してくれるという希望があるからでしょう。「聖母もまた彼女の人生で苦しんだ、だから彼女は我々の苦しみを知ってくれるはずだ」そういう気持ちが信者になければイエスの母マリアは単にイエスの母だけにとどまり、人類の母にまで止揚されなかつたでしょう…。

そうです。この「苦しむ母」としての経験があったからこそ、彼女は子を失った多くの母親達の祈りの対象になったのでしょう。戦争や災害で愛する者と引き裂かれなければならなかつた多くの女達の祈りの対象にもなつたのでしょう。彼女が本当に聖母の名にふさわしく高められたのは、私の考えでは「受胎告知」や「馬小屋での出産」や「エジプトの旅」のためではなく、「苦しむ母」の辛い経験を味わわねばならなかつたためなのです。